

(様式1)

研究推進校計画書

1 推進校の概要

学校名	所在地	電話番号	生徒数	備考
あま市立 甚目寺小学校	愛知県あま市 甚目寺西 40 番地	052-444-0040	6 4 2 名	

2 研究課題

(1) 道徳的心情の高まりの育成

- ① ESDカレンダー（ESDの取組が、道徳や生活科や総合的な学習の時間を中心に、他の教科、特別活動等と関連していることが分かる月別に示したをチャート図）の中に道徳を位置づけ、道徳とESDの取組の連携を強化する。
- ② 外部講師を招いて、道徳的心情の高まりを促す授業研究会を開く。

(2) 道徳の授業と並行して、道徳実践の場としてのESD活動実践の展開

- ① 各学年が取り組むESD活動テーマ
1年：学校周辺や幼稚園・保育園との交流 2年：地域の商店街や施設との交流
3年：地域の福祉 4年：地域の自然環境 5年：地域の産業 6年：地域の文化遺産
- ② 道徳の授業と並行してのESD活動実践の展開
 - ・地域の人々の人材活用による地域を知る活動
 - ・地域で学んだことを発信する活動
 - ・地域に貢献するための具体的な行動

(3) 自己肯定感を高める学級活動の取組

高学年を中心とした取組として、4年ではソーシャルスキルトレーニング、5年では、ハッピートークトレーニング、6年ではアサーショントレーニングを行う。

3 研究主題

「地域に根ざした創意工夫あるESD活動と道徳教育の連携」
—道徳的心情の高まりが生み出すESD活動—

4 研究の概要

主題の実現をめざして、学校教育全般を通して計画的に道徳教育を推進する。その際、ESDの活動と道徳の時間の内容面での効果的な連携及び、ESDの活動を地域の中に出て行く道徳実践の場ととらえ、評価にも目を向けた実践的な研究を進める。

5 研究のねらい

本校は人権教育を継続して取り組んでおり、最近ではそれに加え平成22年度からESDに取り組み、平成24年12月には、ユネスコスクールに登録を果たしている。本校のESDの柱は今までの流れを受け継ぎ、人権教育である。また本校の道徳教育も、人権教育を中心に展開してきており、今はESDと一体となって進めている。本校の教育活動は、「ふるさと 甚目寺 ～かかわる つたえる つながる～」を活動テーマとして、人権教育を柱とした道徳と生活科や総合的な学習の時間を中心に、他の教科、特

別活動等と関連を図りながら、各学年のE S D年間指導計画、E S Dカレンダーに則って進められている。

これまでの人権教育の継続的な取組とE S Dの展開により、仲間への思いやりや学校や地域を大切に思う気持ちが育ってきている。1年間の活動後半の3学期になるとE S Dの活動成果として、各学年意欲的に地域に出かけて考えたことを実践する場を設けている。例えば、公園や町のゴミ拾いをしたり、まちの産業を応援しようと朝市に出かけて甚目寺の産業をPRしたり、地域に伝わる伝統行事を大切にしようと、甚目寺観音の節分会に参加したり、事前に甚目寺観音を掃除したりと様々である。

ただ、年度末の全校児童に対してのアンケート調査からは、「甚目寺を自分のふるさとして、大切にしたい」と思う児童が90%を超えるのに対して、「甚目寺の現在や未来のために何か考えたり、行動したりしたい」児童は80%を少し超える程度で、若干弱さを感じる。

そこで、本年度は道徳とE S Dの連携を強化させ、E S Dの活動につながる道徳をタイミングよく行うことで、イベント化しがちな活動を自ら進んで行う生きた活動に変えていきたい。また、道徳で扱う教材もE S Dの活動と関連した教材を積極的に取り入れ、子どもの心にストレートに働きかけていきたい。

6 研究計画

月	研 究 内 容	関連する活動
4 月	・研究主題・研究仮説の設定 ・道徳重点目標の設定 ・E S Dカレンダー作成 ・総合学習年間指導計画作成	
5 月	・意識調査の実施 ・道徳授業の質の向上のための学習会（模擬授業と授業づくり）	・クリーンクリーン活動 ・修学旅行（6年） ・野外活動（5年） ・まち探検（2年）
6 月	・道徳授業事前研究会 ・道徳研究授業・事後研究会	・福祉学習会（3年） ・地元の歴史調べ（6年）
7 月	・道徳授業事前研究会 ・道徳研究授業・事後研究会 ・道徳授業改善のための学習会 先進校視察	・ハッピートークトレーニング（5年） ・アサーショントレーニング（6年） ・育てた花の贈呈（1年） ・夏休みを利用した地域調査（5、6年）
8 月	道徳授業改善のための学習会 先進校視察	
9 月		・クリーンクリーン活動 ・地元の民俗舞踊「カップレ」の体験（3年） ・構成的グループエンカウンター の体験（4年） ・ハッピートークトレーニング（5年） ・運動会
10 月	道徳授業事前研究会	・商店街、公共施設を探検（2年）

	道徳研究授業・事後研究会 道徳教育推進会議による視察	・デイサービスセンター訪問（３年） ・ハンセン病に対する世間の誤解を取り除こうと力を注がれた地元の小笠原登先生の活動を知る学習会（６年） ・アサーショントレーニング（６年）
１１月		・地元につながる話を聞く朗読会（全校児童） ・総合学習発表会
１２月	道徳授業事前研究会 道徳研究授業・事後研究会	・地元の歴史学習会（６年）
１月		・ドリームマップ作り（４年） ・ハッピートークトレーニング（５年） ・甚目寺観音節分会に向けての大掃除（６年）
２月	意識調査、アンケート調査、学校評価アンケートの実施 本年度の検証とまとめ	・老人会の人たちと一緒に伝承遊び（１年） ・保育園や幼稚園を訪問して、甚目寺小を紹介（１年） ・自分の夢を語る会（４年） ・甚目寺観音手作り朝市へ出店して、地元活性化を応援（５年） ・地域の歴史遺産を守るための行動（６年）
３月	研究のまとめ	

7 その他

添付資料「校内研究構想図」（平成２６年度）